

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年2月16日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから2月16日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第57回原子力規制委員会。議題は3つございます。

議題1、京都大学複合原子力科学研究所原子炉設置変更承認申請書（臨界実験装置の変更）に関する審査の結果の案の取りまとめについて（案）。こちらは京都大学の臨界実験装置、KUCAの設置変更承認に関しまして、昨年12月9日の原子力規制委員会におきまして、過去の申請内容に誤りがあったという事案について報告がされております。その事案につきまして、誤りを修正する変更承認申請があったことから、その審査書の案の取りまとめと、原子力委員会及び文部科学大臣への意見聴取等の実施について委員会に諮るものです。

続きまして、議題2です。原子力規制委員会職員の人材育成の基本方針の改定について（案）。こちらは1月13日の原子力規制委員会におきまして、原子力規制委員会職員の人材育成の基本方針について改定する考え方に了承を得られております。その考え方に従いまして作成されました改定案を委員会に報告するとともに、その改定の決定について委員会に諮るものです。

続きまして、議題3です。日本原子力研究開発機構の次期中長期目標について。こちらは日本原子力研究開発機構の現在の中長期目標が令和3年度で終了することから、令和4年度以降の次期中長期目標の策定に関する今後のスケジュールと文部科学省における検討の状況について委員会に報告をするものです。

続きまして、2番の審査会合と会見の関係になります。

1枚おめくりいただいて、2ページ目の一番上を御覧ください。明日、2月17日水曜日、(3) 原子力規制委員会記者会見。通常、14時半からでございますが、明日は13時から参議院の資源エネルギーに関する調査会が3時間で予定されておりますので、会見は17時半からとさせていただきます。

続きまして、1枚おめくりいただいて、3ページ目です。真ん中よりちょっと下です。2

月22日月曜日、(11) 第88回特定原子力施設監視・評価検討会。今回は伴委員と田中委員も参加されます。議題は大きく2つございます。

議題の1つ目は、中長期的リスク*の低減目標マップ、いわゆるリスクマップに記載された主な目標のうち、次期改定における主な論点になる目標の取組状況について東京電力から説明を受けるものです。

議題の2は、中期的リスクの低減目標マップの改定について。こちらは2月10日の原子力規制委員会におきまして、中期的リスクの低減目標マップの改定方針について了承が得られております。今回は、その際の委員会の意見等を踏まえて修正した改定案について検討を行うものです。

最後です。その下、(12) 原子力規制庁記者ブリーフィング。14時半からとなっております。通常は火曜日でございますが、2月23日火曜日は祝日のために、22日月曜日に行いますので、よろしく願いいたします。

私からは以上となります。

※ 正しくは「中期的リスク」

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、オオヤマさん。

○記者 読売新聞のオオヤマです。

京都大の変更承認申請の件は、たしか制御棒か何かの性能の誤りがあった点を修正して、それを正式に変更しますということですか。

○児嶋総務課長 その件です。

○司会 ほかにございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。